

VOLUME.1

Kaisei Times

2023.04

FUKUOKA KAISEI GIRLS' HIGH SCHOOL



## 本校創立60周年に向けて 学校長 古賀誠子

3月下旬、学院の110本の桜が咲き誇り、学院がピンク色に染まりました。春風に揺られる桜が今年も大変美しく、哲学の道では、小鳥たちのさえずりが心地よく聞こえます。日本の美しい四季の移り変わり自然の恵みに心から感謝を覚えます。

さて、ハンセン病者のお世話のために、マリアの宣教者フランシスコ修道会より、5人のシスター方が、はじめて日本・熊本の地に派遣されてから、125年が経ちました。同時に、福岡海星は本年で60周年を迎えます。シスター方の大きな愛の働きの上に、本校があることを改めて意識したい一年です。

創立60周年を迎えるにあたって、特別な行事をたくさん準備しています。ニュージーランド姉妹校短期ホームステイ研修、シンガポール修学旅行の再開、そして、そこではあらたに「シンガポール海星」との交流会も実施します。秋にはタイの高校生が、本校にホームステイに訪れる予定です。また、合唱部の坂井先生とご友人、そして本校生徒とのコラボレーションによるオペラ「蝶々夫人」の芸術鑑賞、冬には附属小学校と合同でJoy倶楽部コンサート、12月7日には創立60周年の式典も計画しています。また、体育会、海星祭、街頭募金など、従来の学校行事においても、60周年という学校としての大きな節目を迎えるにあたって、生徒たちがより主体となって運営し、新たなものを提案し、発展へと導いてくれることと期待します。

そして、今年度より、新たな取り組みとして、UNESCO SCHOOL登録に向けてのチャレンジ期間に入ることが決定しました。ユネスコスクールの目的は、大きく説明すると、生徒一人一人の心の中に、「平和の砦を築く」ことにあります。ま

た、ユネスコスクールは、ユネスコの掲げるこの理念を実践する学校として、4つの学びを重視しています。

① **知ることを学ぶ**…複雑な世界の理解に備え、将来の学習のための基礎をつくる。

② **為すことを学ぶ**…グローバル化する経済や社会において機能するためのスキルを身につける。

③ **人間として生きることを学ぶ**…個人がそれぞれの知的・社会的な可能性を生かせるバランスの取れた情緒と身体を育む。

④ **共に生きることを学ぶ**…個人や社会が平和的に共存できるよう、社会のあらゆるレベルでの人権、民主主義、異文化理解と尊重・平和と人間関係に触れる、の4つです。これまで本校が取り組んできたボランティア活動、コースオリジナルの活動、SDGs探究、グローバルリーダーシップ、グローバルスタディー、こども探究、そして宗教行事、街頭募金、「こうのとりのゆりかご」募金、また、インドネシア、オーストラリア、ニュージーランドの姉妹校との活発な交流などをベースとして、福岡教育大学の先生の指導を受け、一つ一つの教育活動のレベルアップを行います。今後は、これまでに以上に生徒の活動の場も広がり、他校の生徒たちとの交流の場にも参加します。UNESCO SCHOOL登録に向けて、生徒および教職員一同が意識を高く持ち、積極的に取り組んでまいります。

令和5年度の学校経営方針(グランドデザイン)はホームページに掲載しております。是非ご覧いただき、今年度も、保護者の皆様の本校の建学の精神ならびに教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 1 学年主任 坂口令



学年主任(地歴・公民科)の坂口です。新しく82名の新入生を迎え、多くの保護者の方々の参列を賜り、無事に入学式を終えることができましたことを感謝しております。高校生活の大切なスタートである1学年を任せ、身が引き締まる思いです。1学年一同全力をあげてお嬢様の成長のサポートをさせていただきます。保護者の皆様には、何卒ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

1学年の学年目標は、「**祈りを通し、小さなマリアとしての歩み始める**」です。小さなマリアとは、マリア様を模範とする本校生徒が卒業までに目指す姿のことです。具体的には生徒手帳に3~5ページの「福岡海星女子学院18歳のわたくし」に掲載しています。是非、ご覧ください。

学年主任(国語科)の磯山です。

今年度の2学年の学年目標は「**祈る心を忘れず、他者と共に、自らを高める**」です。周りにいる先生方、クラスメイト、先輩、後輩と協力し、正しい方向へ一人ひとりの特性を活かし可能性を高めてください。困った時、悩んでいる時はどうぞその思いを周囲に伝えてください。思いやりの心をもって皆で最善の策を考えましょう。充実した1年となることを祈っています。

## 2 学年主任 磯山文平



学年主任(数学科)の大貝です。

今年度の学年目標は「**地の塩、世の光として、進んで自分を活かす**」です。海星での高校生活、最後の年です。自ら積極的に活動し、学校生活を楽しむと同時に、共に努力し、高めあい、励まし合って、充実した一年にしましょう。そして、全員が進路を決定し、卒業の日を迎えましょう。後輩の良い手本となるように学校生活、学校行事を通して、リーダーシップをとり、1年間がんばりましょう。

## 3 学年主任 大貝幸司





入学式 (4/7)

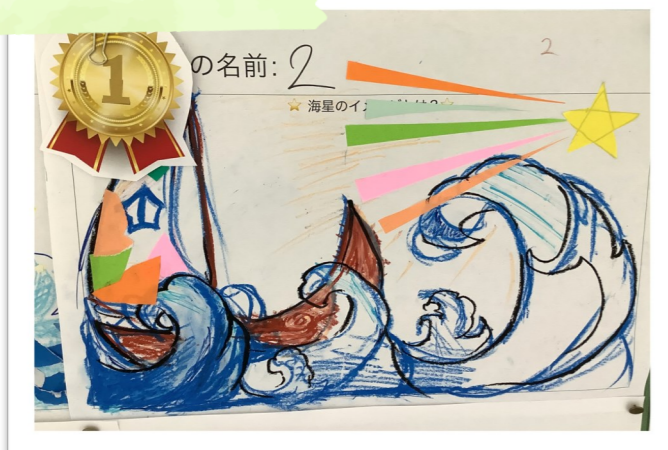
新入生オリエンテーション

(4/10~4/12)



入学式

海星のイメージ



キャンドルサービス

1学年は4月10日~12日に校内研修を実施しました。まず初日は、海星のルーツ、続いて海星の校則、学年目標などを学びました。午後からは海星の広大なキャンパスを巡るオリエンターリングを行い、級友との仲を深めました。

2日目のオリエンテーションでは「海星のイメージ」について班ごとにまとめ発表を行いました。生徒から出てきたイメージは、「カトリックの精神」、「自然豊かなキャンパス」、学校名となっている「海」・「星」といったものが多くありました。

研修の最後を飾るのは、キャンドルサービスです。生徒一人一人が担任の先生からキャンドルを授けられ、海星ファミリーの一員となりました。「あなたがたは地の塩である。あなたがたは世の光である」という教育目標を皆が理解し、小さなマリアとなるべく歩み始めました。

研修のスケジュールは非常にハードだったのですが、最後まで素晴らしい態度で皆が研修に臨んでくれました。第60回生が海星の伝統をよく理解し、自らがその一員としての歩みをこれから進めていくという決意を感じ取ることができました。

生徒会長

3年C組 井上柚

歓迎の言葉



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

海星には魅力的な行事がたくさんあります。五月には全校生徒が一丸となって勝利を目指す体育会、九月にはクラスで協力して様々な模擬店を出店する海星祭があります。クラスメイトと一致団結して行事を成し遂げた時、青春が一層輝きを増します。また、海星には毎週行われる講堂朝礼や、十二月のクリスマスミサといった、カトリック校ならではの宗教行事もあります。カトリックの精神に心を寄せ、聖書の言葉に耳を澄ますと、学校生活はより一層有意義なものとなります。

学校生活で中心となるのは授業です。高校では、中学校の頃よりも内容が濃く、さらに難易度も高くなります。自分の目標や夢を叶えるためにも、毎日の復習・予習を大切にしてください。授業で分からないことがあれば、気軽に先生に質問してみてください。分からなかったことが分かるようになると、勉強が楽しくなり、それが勉強に取り組む原動力になります。

学校では行事や勉強以外にも、部活動や生徒会活動があります。このような活動に積極的に参加して欲しいと思います。そこでは今しかできない貴重な体験ができたり、学年の垣根を超えた人間関係が生まれたりして、自分を大きく成長させてくれます。海星での様々な活動を通して、私は皆さん一人ひとりが自己のタラントー才能ーを大きく伸ばしてほしいと思います。

高校生活の三年間というのは長いようでとても短いです。クラスメイトと一緒に過ごす一日一日を大切にしてください。共に笑い、共に泣き、共に学んで高めあった日々は皆さんにとって何事にも変え難い財産になります。

「惜しまず豊かに蒔く人は、刈り入れも豊かなのです」これは、聖書の言葉です。自分の将来を切り開くには、どんなことでも、最後の最後まで諦めてはいけません。

部活動大会日程

4/22(土) バレーボール部  
インターハイ 中部ブロック予選

4/23(日) 4/29(土)  
4/30(日) バスケットボール部  
インターハイ 中部予選

5/6(土) バトン部  
バトントワーリングステージ  
in Fukuoka

Schedule of events

4/21	金	身体測定 新体カテスト
4/24	月	尿検査
4/25	火	
4/28	金	平和の旅 ルーツの旅
5/9	火	避難訓練
5/14	日	体育会

Follow me

福岡海星女子学院高校

